

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 富山県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	3
富山市	富山市民病院	4
富山市	富山まちなか病院	5
高岡市	高岡市民病院	6
氷見市	金沢医科大学 氷見市民病院	7
黒部市	黒部市民病院	8
砺波市	市立砺波総合病院	9
南砺市	南砺市民病院	10
南砺市	公立南砺中央病院	11
射水市	射水市民病院	12
上市町	かみいち総合病院	13
朝日町	あさひ総合病院	14

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				富山県	
市町村・組合名					
病院名 中央病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	66,054 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	656	82.3	80.6	82.9
療養	-	-	-	-
結核	12	12.2	8.4	14.0
精神	50	69.8	72.8	72.9
感染症	2	10.5	10.5	16.2
計	720	80.0	78.3	80.5
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	10.4	10.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,034,814	
決算規模(千円)	589,846,555	
標準財政規模(千円)	314,589,744	
財政力指数	0.46593	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.9
	将来負担比率(%)	203.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	30,061,165			
1 経常収益	30,061,145			
(1) 医業収益	28,172,079			
(うち修正医業収益)	27,985,812			
入院収益	18,382,222			
外来収益	9,286,055			
診療収入計	27,668,277			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	503,802			
(うち他会計負担金)	186,267			
(2) 医業外収益	1,889,066			
(うち国・都道府県補助金)	197,983			
(うち他会計補助・負担金)	1,161,475			
(うち長期前受金戻入)	212,519			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	31,751,787			
2 経常費用	31,751,737			
(1) 医業費用	30,167,754			
職員給与費	13,520,391	48.0	60.8	53.3
材料費	10,770,866	38.2	27.1	33.0
(うち薬品費)	5,971,522	21.2	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,631,878	16.4	11.8	14.1
減価償却費	1,722,961	6.1	8.6	7.4
経費	3,996,035	14.2	22.0	17.2
(うち委託料)	2,319,898	8.2	11.8	10.2
研究研修費	117,809			
資産減耗費	39,692			
(2) 医業外費用	1,583,983			
(うち支払利息)	47,130	0.2	0.9	0.7
(3) 特別損失	50			
経常損益	-1,690,592			
純損益	-1,690,622			
累積欠損金	7,894,509			
経常収支比率	94.7		93.0	94.3
医業収支比率	93.4		83.9	89.6
修正医業収支比率	92.8		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	4.8		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	4.5		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	90.4		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	40,667,095
1 固定資産	31,860,902
(1) 有形固定資産	30,306,194
(2) 無形固定資産	2,590
(3) 投資その他の資産	1,552,118
2 流動資産	8,806,193
(1) 現金及び預金	3,503,350
(2) 未収金及び未収収益	5,126,790
(3) 貸倒引当金()	3,901
(4) 貯蔵品	177,467
3 繰延資産	-
負債合計	30,504,661
1 固定負債	15,399,956
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,972,773
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,247,961
(6) リース債務	179,222
2 流動負債	10,462,536
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,263,958
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	916,505
(6) リース債務	67,060
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,144,863
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,642,169
(1) 長期前受金	9,406,975
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,764,806
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	10,162,434
1 本金	16,561,840
2 剰余金	-6,399,406
(1) 資本剰余金	1,639,275
(2) 利益剰余金	-8,038,681
負債・資本合計	40,667,095
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,347,747	1,347,742
資本勘定繰入	123,007	123,007
計	1,470,754	1,470,749

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		富山県	
市町村・組合名			
病院名	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,638 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	12	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	232	82.6	85.0	84.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	232	82.6	85.0	84.5
平均在院日数(一般病床のみ)		72.1	74.9	76.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,034,814	
決算規模(千円)	589,846,555	
標準財政規模(千円)	314,589,744	
財政力指数	0.46593	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.9
	将来負担比率(%)	203.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,109,850			
1 経常収益	1,087,916			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,087,916			
(うち国・都道府県補助金)	165,833			
(うち他会計補助・負担金)	518,994			
(うち長期前受金戻入)	383,865			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	21,934			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,125,313			
2 経常費用	1,125,313			
(1) 医業費用	1,001,465			
職員給与費	-	-	60.8	66.2
材料費	-	-	27.1	21.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	10.1
減価償却費	372,022	-	8.6	9.5
経費	620,046	-	22.0	28.6
(うち委託料)	545,744	-	11.8	14.4
研究研修費	-			
資産減耗費	9,397			
(2) 医業外費用	123,848			
(うち支払利息)	23,091	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-37,397			
純損益	-15,463			
累積欠損金	144,172			
経常収支比率	96.7		93.0	89.9
医業収支比率	-		83.9	79.3
修正医業収支比率	-		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	47.7		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	46.8		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	50.6		81.6	77.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	40,667,095
1 固定資産	31,860,902
(1) 有形固定資産	30,306,194
(2) 無形固定資産	2,590
(3) 投資その他の資産	1,552,118
2 流動資産	8,806,193
(1) 現金及び預金	3,503,350
(2) 未収金及び未収収益	5,126,790
(3) 貸倒引当金()	3,901
(4) 貯蔵品	177,467
3 繰延資産	-
負債合計	30,504,661
1 固定負債	15,399,956
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,972,773
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,247,961
(6) リース債務	179,222
2 流動負債	10,462,536
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,263,958
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	916,505
(6) リース債務	67,060
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,144,863
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,642,169
(1) 長期前受金	9,406,975
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,764,806
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	10,162,434
1 本金	16,561,840
2 剰余金	-6,399,406
(1) 資本剰余金	1,639,275
(2) 利益剰余金	-8,038,681
負債・資本合計	40,667,095
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	507,448	518,994
資本勘定繰入	163,755	327,511
計	671,203	846,505

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		富山県	
市町村・組合名	富山市		
病院名	富山市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ト透I訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,430 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	35	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	452	69.6	78.7	68.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	50.2	50.4	47.8
感染症	6	-	-	-
計	508	67.0	75.2	65.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	12.4	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	413,938	
決算規模(千円)	186,128,611	
標準財政規模(千円)	106,789,745	
財政力指数	0.80	
経常収支比率(%)	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	78.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,647,854			
1 経常収益	12,647,854			
(1) 医業収益	11,388,088			
(うち修正医業収益)	11,183,598			
入院収益	8,019,134			
外来収益	2,843,868			
診療収入計	10,863,002			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	525,086			
(うち他会計負担金)	204,490			
(2) 医業外収益	1,259,766			
(うち国・都道府県補助金)	19,504			
(うち他会計補助・負担金)	1,158,550			
(うち長期前受金戻入)	25,392			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,746,480			
2 経常費用	13,744,828			
(1) 医業費用	13,196,342			
職員給与費	7,380,467	64.8	60.8	53.3
材料費	2,744,238	24.1	27.1	33.0
(うち薬品費)	1,403,685	12.3	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,340,553	11.8	11.8	14.1
減価償却費	781,809	6.9	8.6	7.4
経費	2,222,986	19.5	22.0	17.2
(うち委託料)	1,346,831	11.8	11.8	10.2
研究研修費	34,802			
資産減耗費	32,040			
(2) 医業外費用	548,486			
(うち支払利息)	14,224	0.1	0.9	0.7
(3) 特別損失	1,652			
経常損益	-1,096,974			
純損益	-1,098,626			
累積欠損金	6,053,723			
経常収支比率	92.0		93.0	94.3
医業収支比率	86.3		83.9	89.6
修正医業収支比率	84.7		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	10.8		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	82.1		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	12,289,339
1 固定資産	9,088,801
(1) 有形固定資産	9,000,366
(2) 無形固定資産	88,435
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	3,200,538
(1) 現金及び預金	977,030
(2) 未収金及び未収収益	2,157,160
(3) 貸倒引当金()	4,559
(4) 貯蔵品	70,907
3 繰延資産	-
負債合計	9,773,203
1 固定負債	6,561,595
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,177,205
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,366,397
(6) リース債務	17,993
2 流動負債	3,101,396
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	796,185
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	576,716
(6) リース債務	11,001
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,672,996
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	110,212
(1) 長期前受金	589,000
(2) 長期前受金収益化累計額()	478,788
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,516,136
1 資本金	9,422,923
2 剰余金	-6,906,787
(1) 資本剰余金	7,724
(2) 利益剰余金	-6,914,511
負債・資本合計	12,289,339
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,276,294	1,363,040
資本勘定繰入	176,879	176,879
計	1,453,173	1,539,919

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	56.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		富山県	
市町村・組合名	富山市		
病院名	富山まちなか病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	3,833 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	5	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	50	83.8	84.4	80.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	83.8	84.4	80.4
平均在院日数(一般病床のみ)		32.0	32.0	27.8

設立団体の状況		
人口(人)	413,938	
決算規模(千円)	186,128,611	
標準財政規模(千円)	106,789,745	
財政力指数	0.80	
経常収支比率(%)	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	78.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	939,332			
1 経常収益	939,332			
(1) 医業収益	861,318			
(うち修正医業収益)	861,318			
入院収益	549,929			
外来収益	226,617			
診療収入計	776,546			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	84,772			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	78,014			
(うち国・都道府県補助金)	345			
(うち他会計補助・負担金)	75,157			
(うち長期前受金戻入)	635			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,055,297			
2 経常費用	1,055,297			
(1) 医業費用	1,001,048			
職員給与費	623,065	72.3	60.8	82.0
材料費	105,986	12.3	27.1	14.2
(うち薬品費)	66,048	7.7	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,938	4.6	11.8	6.1
減価償却費	17,434	2.0	8.6	12.5
経費	250,933	29.1	22.0	34.4
(うち委託料)	141,494	16.4	11.8	16.9
研究研修費	3,332			
資産減耗費	298			
(2) 医業外費用	54,249			
(うち支払利息)	129	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	-115,965			
純損益	-115,965			
累積欠損金	860,788			
経常収支比率	89.0		93.0	93.1
医業収支比率	86.0		83.9	69.6
修正医業収支比率	86.0		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	81.9		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	12,289,339
1 固定資産	9,088,801
(1) 有形固定資産	9,000,366
(2) 無形固定資産	88,435
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	3,200,538
(1) 現金及び預金	977,030
(2) 未収金及び未収収益	2,157,160
(3) 貸倒引当金()	4,559
(4) 貯蔵品	70,907
3 繰延資産	-
負債合計	9,773,203
1 固定負債	6,561,595
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,177,205
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,366,397
(6) リース債務	17,993
2 流動負債	3,101,396
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	796,185
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	576,716
(6) リース債務	11,001
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,672,996
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	110,212
(1) 長期前受金	589,000
(2) 長期前受金収益化累計額()	478,788
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,516,136
1 資本金	9,422,923
2 剰余金	-6,906,787
(1) 資本剰余金	7,724
(2) 利益剰余金	-6,914,511
負債・資本合計	12,289,339
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	74,984	75,157
資本勘定繰入	5,757	5,757
計	80,741	80,914

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	56.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		富山県	
市町村・組合名	高岡市		
病院名	高岡市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透I訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	33,068 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	24	指定病院の状況	救臨感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	283	72.2	66.5	71.3
療養	-	-	-	-
結核	12	0.3	25.0	49.8
精神	42	47.2	51.5	48.0
感染症	6	-	-	-
計	343	65.6	62.1	66.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	11.9	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	166,393	
決算規模(千円)	79,695,413	
標準財政規模(千円)	41,189,181	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	91.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,536,704			
1 経常収益	8,536,704			
(1) 医業収益	7,472,921			
(うち修正医業収益)	7,391,178			
入院収益	5,248,700			
外来収益	1,976,122			
診療収入計	7,224,822			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	248,099			
(うち他会計負担金)	81,743			
(2) 医業外収益	1,063,783			
(うち国・都道府県補助金)	32,516			
(うち他会計補助・負担金)	924,820			
(うち長期前受金戻入)	67,696			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,692,324			
2 経常費用	9,692,324			
(1) 医業費用	9,225,370			
職員給与費	4,877,829	65.3	60.8	61.3
材料費	1,771,415	23.7	27.1	26.2
(うち薬品費)	1,021,612	13.7	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	676,705	9.1	11.8	11.2
減価償却費	661,606	8.9	8.6	8.5
経費	1,890,991	25.3	22.0	21.8
(うち委託料)	996,868	13.3	11.8	11.9
研究研修費	15,888			
資産減耗費	7,641			
(2) 医業外費用	466,954			
(うち支払利息)	92,169	1.2	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-1,155,620			
純損益	-1,155,620			
累積欠損金	10,688,878			
経常収支比率	88.1		93.0	92.2
医業収支比率	81.0		83.9	84.6
修正医業収支比率	80.1		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.8		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	11.8		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	77.7		81.6	82.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,139,379
1 固定資産	8,724,665
(1) 有形固定資産	8,719,986
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	4,679
2 流動資産	1,414,714
(1) 現金及び預金	448,200
(2) 未収金及び未収収益	932,724
(3) 貸倒引当金()	5,792
(4) 貯蔵品	39,211
3 繰延資産	-
負債合計	8,491,203
1 固定負債	5,129,005
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,129,005
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,884,516
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,392,620
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	359,195
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,101,076
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	477,682
(1) 長期前受金	1,226,748
(2) 長期前受金収益化累計額()	749,066
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,648,176
1 本金	12,337,054
2 剰余金	-10,688,878
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-10,688,878
負債・資本合計	10,139,379
不良債務	77,182
実質資金不足額	77,182
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,005,060	1,006,563
資本勘定繰入	307,032	308,370
計	1,312,092	1,314,933

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	77,182	1.0
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	143.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	77,182
地財法上の資金不足比率(%)	1.0

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		富山県	
市町村・組合名	氷見市		
病院名	金沢医科大学 氷見市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I 訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	24,217 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	26	指定病院の状況	救臨感へ 輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	245	74.9	74.5	72.0
療養	-	-	-	-
結核	5	-	13.0	3.6
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	73.4	73.3	70.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	19.1	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	43,950	
決算規模(千円)	29,097,725	
標準財政規模(千円)	12,654,385	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	87.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	4.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	833,201			
1 経常収益	831,185			
(1) 医業収益	66,871			
(うち修正医業収益)	6,547			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	66,871			
(うち他会計負担金)	60,324			
(2) 医業外収益	764,314			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	568,000			
(うち長期前受金戻入)	38,831			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,016			
(うち他会計繰入金)	22			
総費用	1,121,200			
2 経常費用	1,119,180			
(1) 医業費用	1,064,309			
職員給与費	22,835	34.1	60.8	66.2
材料費	-	-	27.1	21.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	10.1
減価償却費	470,945	704.3	8.6	9.5
経費	566,070	846.5	22.0	28.6
(うち委託料)	2,510	3.8	11.8	14.4
研究研修費	-			
資産減耗費	4,459			
(2) 医業外費用	54,871			
(うち支払利息)	54,085	80.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	2,020			
経常損益	-287,995			
純損益	-287,999			
累積欠損金	8,850,679			
経常収支比率	74.3		93.0	89.9
医業収支比率	6.3		83.9	79.3
修正医業収支比率	0.6		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	75.6		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	939.6		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	75.4		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	18.1		81.6	77.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,779,347
1 固定資産	3,543,530
(1) 有形固定資産	3,403,455
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	140,075
2 流動資産	235,817
(1) 現金及び預金	32,655
(2) 未収金及び未収収益	203,162
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,196,579
1 固定負債	3,221,310
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,219,110
(2) その他の企業債	2,200
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	627,445
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	400,900
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	226,143
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	347,824
(1) 長期前受金	933,616
(2) 長期前受金収益化累計額()	585,792
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-417,232
1 資本金	8,296,533
2 剰余金	-8,713,765
(1) 資本剰余金	136,914
(2) 利益剰余金	-8,850,679
負債・資本合計	3,779,347
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	417,232
資本不足額(繰延収益控除後)()	69,408
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	416,685	628,346
資本勘定繰入	242,803	290,682
計	659,488	919,028

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13235.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		富山県	
市町村・組合名	黒部市		
病院名	黒部市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	48,784 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	34	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	405	69.5	66.4	67.2
療養	-	-	-	-
結核	5	8.2	5.6	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	0.1
計	414	68.1	65.0	65.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	11.1	11.2

項目	値
人口(人)	39,638
決算規模(千円)	23,351,749
標準財政規模(千円)	13,289,740
財政力指数	0.62
経常収支比率(%)	90.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	11.0
将来負担比率(%)	108.1

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,957,857			
1 経常収益	11,957,857			
(1) 医業収益	11,080,865			
(うち修正医業収益)	10,826,409			
入院収益	6,505,146			
外来収益	3,850,253			
診療収入計	10,355,399			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	725,466			
(うち他会計負担金)	254,456			
(2) 医業外収益	876,992			
(うち国・都道府県補助金)	109,858			
(うち他会計補助・負担金)	369,399			
(うち長期前受金戻入)	52,989			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,849,680			
2 経常費用	12,849,680			
(1) 医業費用	11,751,358			
職員給与費	5,816,052	52.5	60.8	58.1
材料費	3,099,386	28.0	27.1	29.1
(うち薬品費)	1,837,845	16.6	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,178,449	10.6	11.8	12.7
減価償却費	969,665	8.8	8.6	8.1
経費	1,784,518	16.1	22.0	18.7
(うち委託料)	972,475	8.8	11.8	10.4
研究研修費	65,208			
資産減耗費	16,529			
(2) 医業外費用	1,098,322			
(うち支払利息)	83,344	0.8	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-891,823			
純損失	-891,823			
累積欠損金	1,724,365			
経常収支比率	93.1		93.0	93.4
医業収支比率	94.3		83.9	87.3
修正医業収支比率	92.1		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	5.2		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	5.6		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	5.2		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	88.2		81.6	84.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

区分	決算額
資産合計	15,694,739
1 固定資産	11,818,635
(1) 有形固定資産	11,625,685
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	192,950
2 流動資産	3,876,104
(1) 現金及び預金	1,836,449
(2) 未収金及び未収収益	1,884,229
(3) 貸倒引当金()	1,618
(4) 貯蔵品	156,746
3 繰延資産	-
負債合計	9,823,229
1 固定負債	6,502,108
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,489,922
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	12,186
2 流動負債	2,660,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	843,099
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	346,034
(6) リース債務	24,372
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,406,253
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	660,908
(1) 長期前受金	1,390,440
(2) 長期前受金収益化累計額()	729,532
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,871,510
1 資本金	7,102,931
2 剰余金	-1,231,421
(1) 資本剰余金	492,944
(2) 利益剰余金	-1,724,365
負債・資本合計	15,694,739
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	952,573	623,855
資本勘定繰入	459,034	30,000
計	1,411,607	653,855

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

項目	値
累積欠損金比率(%)	15.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				富山県	
市町村・組合名	砺波市				
病院名	市立砺波総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ⅰ 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	48,062 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	418	68.4	68.8	65.7
療養	-	-	-	-
結核	5	13.3	3.8	18.8
精神	44	37.6	36.2	44.2
感染症	4	59.4	46.8	45.6
計	471	64.9	64.8	63.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	14.6	14.8

設立団体の状況		
人口(人)	48,154	
決算規模(千円)	23,042,638	
標準財政規模(千円)	14,165,179	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	92.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	27.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,417,081			
1 経常収益	11,417,081			
(1) 医業収益	10,189,376			
(うち修正医業収益)	9,917,525			
入院収益	6,411,296			
外来収益	3,278,038			
診療収入計	9,689,334			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	500,042			
(うち他会計負担金)	271,851			
(2) 医業外収益	1,227,705			
(うち国・都道府県補助金)	57,589			
(うち他会計補助・負担金)	910,149			
(うち長期前受金戻入)	80,394			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,403,883			
2 経常費用	12,403,883			
(1) 医業費用	11,698,045			
職員給与費	6,490,870	63.7	60.8	58.1
材料費	2,733,632	26.8	27.1	29.1
(うち薬品費)	1,596,023	15.7	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,061,656	10.4	11.8	12.7
減価償却費	714,449	7.0	8.6	8.1
経費	1,716,408	16.8	22.0	18.7
(うち委託料)	969,761	9.5	11.8	10.4
研究研修費	26,713			
資産減耗費	15,973			
(2) 医業外費用	705,838			
(うち支払利息)	90,326	0.9	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-986,802			
純損失	-986,802			
累積欠損金	3,798,407			
経常収支比率	92.0		93.0	93.4
医業収支比率	87.1		83.9	87.3
修正医業収支比率	84.8		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.4		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	11.6		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	10.4		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	82.5		81.6	84.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	12,639,545
1 固定資産	10,069,902
(1) 有形固定資産	9,719,429
(2) 無形固定資産	3,594
(3) 投資その他の資産	346,879
2 流動資産	2,569,643
(1) 現金及び預金	788,768
(2) 未収金及び未収収益	1,698,134
(3) 貸倒引当金()	5,000
(4) 貯蔵品	87,741
3 繰延資産	-
負債合計	9,724,214
1 固定負債	6,568,125
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,206,497
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	361,628
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,314,664
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	947,103
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	440,312
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	906,507
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	841,425
(1) 長期前受金	2,301,572
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,460,147
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,915,331
1 資本金	6,369,719
2 剰余金	-3,454,388
(1) 資本剰余金	344,019
(2) 利益剰余金	-3,798,407
負債・資本合計	12,639,545
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,521,059	1,182,000
資本勘定繰入	537,710	18,000
計	2,058,769	1,200,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				富山県	
市町村・組合名	南砺市				
病院名	南砺市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	16,674 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	175	76.8	74.6	78.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	175	76.8	74.6	78.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	13.2	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	47,937	
決算規模(千円)	36,155,842	
標準財政規模(千円)	21,292,393	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,749,841			
1 経常収益	3,749,841			
(1) 医業収益	3,367,365			
(うち修正医業収益)	3,327,677			
入院収益	2,154,647			
外来収益	1,046,155			
診療収入計	3,200,802			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	166,563			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	382,476			
(うち国・都道府県補助金)	9,298			
(うち他会計補助・負担金)	333,128			
(うち長期前受金戻入)	26,989			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,127,736			
2 経常費用	4,126,469			
(1) 医業費用	3,967,022			
職員給与費	2,224,016	66.0	60.8	69.3
材料費	586,394	17.4	27.1	18.4
(うち薬品費)	316,143	9.4	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	228,810	6.8	11.8	9.1
減価償却費	283,640	8.4	8.6	10.8
経費	851,158	25.3	22.0	29.9
(うち委託料)	457,876	13.6	11.8	13.7
研究研修費	18,061			
資産減耗費	3,753			
(2) 医業外費用	159,447			
(うち支払利息)	25,317	0.8	0.9	1.0
(3) 特別損失	1,267			
経常損益	-376,628			
純損益	-377,895			
累積欠損金	2,436,000			
経常収支比率	90.9		93.0	91.6
医業収支比率	84.9		83.9	77.4
修正医業収支比率	83.9		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	81.8		81.6	75.4

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,731,098
1 固定資産	7,873,272
(1) 有形固定資産	7,820,049
(2) 無形固定資産	53,223
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,857,826
(1) 現金及び預金	1,558,963
(2) 未収金及び未収収益	1,276,015
(3) 貸倒引当金()	1,893
(4) 貯蔵品	24,741
3 繰延資産	-
負債合計	5,672,193
1 固定負債	3,647,944
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,645,413
(2) その他の企業債	2,531
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,403,351
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	722,438
(2) その他の企業債	1,201
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	60,000
(5) 引当金	270,517
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	323,886
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	620,898
(1) 長期前受金	1,301,787
(2) 長期前受金収益化累計額()	680,889
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,058,905
1 資本金	10,873,512
2 剰余金	-5,814,607
(1) 資本剰余金	14,157
(2) 利益剰余金	-5,828,764
負債・資本合計	10,731,098
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	355,828	372,816
資本勘定繰入	158,892	160,275
計	514,720	533,091

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				富山県	
市町村・組合名	南砺市				
病院名	公立南砺中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	13,959 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	104	87.4	87.2	85.4
療養	-	79.9	71.0	73.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	104	86.0	82.3	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	16.7	14.6

設立団体の状況		
人口(人)	47,937	
決算規模(千円)	36,155,842	
標準財政規模(千円)	21,292,393	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,746,307				
1 経常収益	2,746,307				
(1) 医業収益	2,243,277				
(うち修正医業収益)	2,206,983				
入院収益	1,514,556				
外来収益	621,290				
診療収入計	2,135,846				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	107,431				
(うち他会計負担金)	36,294				
(2) 医業外収益	503,030				
(うち国・都道府県補助金)	1,625				
(うち他会計補助・負担金)	357,038				
(うち長期前受金戻入)	24,468				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,822,566				
2 経常費用	2,822,566				
(1) 医業費用	2,495,097				
職員給与費	1,411,493	62.9	60.8	69.3	
材料費	302,495	13.5	27.1	18.4	
(うち薬品費)	119,243	5.3	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	151,593	6.8	11.8	9.1	
減価償却費	212,581	9.5	8.6	10.8	
経費	557,038	24.8	22.0	29.9	
(うち委託料)	300,361	13.4	11.8	13.7	
研究研修費	3,840				
資産減耗費	7,650				
(2) 医業外費用	327,469				
(うち支払利息)	36,109	1.6	0.9	1.0	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-76,259				
純損益	-76,259				
累積欠損金	3,392,764				
経常収支比率	97.3		93.0	91.6	
医業収支比率	89.9		83.9	77.4	
修正医業収支比率	88.5		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	17.5		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	14.3		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	83.4		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)		
区分	決算額	
資産合計	10,731,098	
1 固定資産	7,873,272	
(1) 有形固定資産	7,820,049	
(2) 無形固定資産	53,223	
(3) 投資その他の資産	-	
2 流動資産	2,857,826	
(1) 現金及び預金	1,558,963	
(2) 未収金及び未収収益	1,276,015	
(3) 貸倒引当金()	1,893	
(4) 貯蔵品	24,741	
3 繰延資産	-	
負債合計	5,672,193	
1 固定負債	3,647,944	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,645,413	
(2) その他の企業債	2,531	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	-	
(6) リース債務	-	
2 流動負債	1,403,351	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	722,438	
(2) その他の企業債	1,201	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	60,000	
(5) 引当金	270,517	
(6) リース債務	-	
(7) 一時借入金	-	
(8) 未払金及び未払費用	323,886	
(9) 前受金及び前受収益	-	
3 繰延収益	620,898	
(1) 長期前受金	1,301,787	
(2) 長期前受金収益化累計額()	680,889	
(3) 繰延運営権対価	-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-	
(5) 運営権者更新投資	-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-	
資本合計	5,058,905	
1 資本金	10,873,512	
2 剰余金	-5,814,607	
(1) 資本剰余金	14,157	
(2) 利益剰余金	-5,828,764	
負債・資本合計	10,731,098	
不良債務	-	
実質資金不足額	-	
資本不足額()	-	
資本不足額(繰延収益控除後)()	-	
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	299,113	393,332
資本勘定繰入	245,911	245,911
計	545,024	639,243

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				富山県	
市町村・組合名	射水市				
病院名	射水市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,467 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	15	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	195	73.3	70.6	68.6
療養	-	-	-	-
結核	4	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	71.8	69.2	67.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.7	21.4	20.6

設立団体の状況		
人口(人)	90,742	
決算規模(千円)	45,923,293	
標準財政規模(千円)	26,684,373	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	58.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,978,229			
1 経常収益	3,978,229			
(1) 医業収益	3,419,142			
(うち修正医業収益)	3,314,580			
入院収益	2,363,693			
外来収益	814,588			
診療収入計	3,178,281			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	240,861			
(うち他会計負担金)	104,562			
(2) 医業外収益	559,087			
(うち国・都道府県補助金)	26,660			
(うち他会計補助・負担金)	486,966			
(うち長期前受金戻入)	28,591			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,220,984			
2 経常費用	4,220,984			
(1) 医業費用	4,040,683			
職員給与費	2,066,063	60.4	60.8	69.3
材料費	502,756	14.7	27.1	18.4
(うち薬品費)	193,249	5.7	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	260,350	7.6	11.8	9.1
減価償却費	400,115	11.7	8.6	10.8
経費	1,059,839	31.0	22.0	29.9
(うち委託料)	458,548	13.4	11.8	13.7
研究研修費	8,840			
資産減耗費	3,070			
(2) 医業外費用	180,301			
(うち支払利息)	35,298	1.0	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-242,755			
純損益	-242,755			
累積欠損金	939,227			
経常収支比率	94.2		93.0	91.6
医業収支比率	84.6		83.9	77.4
修正医業収支比率	82.0		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.9		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	14.9		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	80.2		81.6	75.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,663,913
1 固定資産	5,043,371
(1) 有形固定資産	4,768,277
(2) 無形固定資産	240,863
(3) 投資その他の資産	34,231
2 流動資産	620,542
(1) 現金及び預金	67,795
(2) 未収金及び未収収益	535,456
(3) 貸倒引当金()	830
(4) 貯蔵品	18,121
3 繰延資産	-
負債合計	5,553,920
1 固定負債	3,978,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,978,906
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,186,163
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	593,988
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	127,170
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	230,000
(8) 未払金及び未払費用	218,587
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	388,851
(1) 長期前受金	632,545
(2) 長期前受金収益化累計額()	243,694
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	109,993
1 本金	1,049,220
2 剰余金	-939,227
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-939,227
負債・資本合計	5,663,913
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	381,327	591,528
資本勘定繰入	335,032	338,632
計	716,359	930,160

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		富山県	
市町村・組合名	上市町		
病院名	かみいち総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	16,312 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	19	指定病院の状況	救へ輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	148	76.4	75.9	72.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	51	59.0	56.3	56.1
感染症	-	-	-	-
計	199	71.9	70.9	68.1
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	16.4	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	19,351	
決算規模(千円)	11,109,856	
標準財政規模(千円)	6,538,211	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	87.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.0
	将来負担比率(%)	40.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,008,360			
1 経常収益	4,008,360			
(1) 医業収益	3,490,411			
(うち修正医業収益)	3,376,975			
入院収益	1,996,035			
外来収益	1,208,510			
診療収入計	3,204,545			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	285,866			
(うち他会計負担金)	113,436			
(2) 医業外収益	517,949			
(うち国・都道府県補助金)	32,291			
(うち他会計補助・負担金)	417,851			
(うち長期前受金戻入)	32,491			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,130,985			
2 経常費用	4,130,934			
(1) 医業費用	3,941,169			
職員給与費	2,166,468	62.1	60.8	69.3
材料費	590,545	16.9	27.1	18.4
(うち薬品費)	317,660	9.1	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	272,885	7.8	11.8	9.1
減価償却費	264,923	7.6	8.6	10.8
経費	903,566	25.9	22.0	29.9
(うち委託料)	445,482	12.8	11.8	13.7
研究研修費	14,239			
資産減耗費	1,428			
(2) 医業外費用	189,765			
(うち支払利息)	30,244	0.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	51			
経常損失	-122,574			
純損失	-122,625			
累積欠損金	2,524,175			
経常収支比率	97.0		93.0	91.6
医業収支比率	88.6		83.9	77.4
修正医業収支比率	85.7		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	13.3		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	84.2		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,158,174
1 固定資産	3,553,332
(1) 有形固定資産	3,514,546
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	38,786
2 流動資産	1,604,842
(1) 現金及び預金	1,088,806
(2) 未収金及び未収収益	505,782
(3) 貸倒引当金()	2,000
(4) 貯蔵品	12,254
3 繰延資産	-
負債合計	2,959,390
1 固定負債	1,783,201
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,783,201
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	830,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	435,297
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	166,028
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	220,202
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	345,283
(1) 長期前受金	1,232,760
(2) 長期前受金収益化累計額()	887,477
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,198,784
1 本金	4,675,247
2 剰余金	-2,476,463
(1) 資本剰余金	47,712
(2) 利益剰余金	-2,524,175
負債・資本合計	5,158,174
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	529,787	531,287
資本勘定繰入	166,632	169,882
計	696,419	701,169

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		富山県	
市町村・組合名	朝日町		
病院名	あさひ総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	17,503 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	16	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	109	86.3	85.9	89.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	109	86.3	85.9	89.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.6	15.0

設立団体の状況		
人口(人)	11,081	
決算規模(千円)	9,678,400	
標準財政規模(千円)	5,250,403	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,170,642			
1 経常収益	3,170,642			
(1) 医業収益	2,695,052			
(うち修正医業収益)	2,633,892			
入院収益	1,483,716			
外来収益	1,020,632			
診療収入計	2,504,348			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	190,704			
(うち他会計負担金)	61,160			
(2) 医業外収益	475,590			
(うち国・都道府県補助金)	10,261			
(うち他会計補助・負担金)	263,389			
(うち長期前受金戻入)	176,817			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,491,393			
2 経常費用	3,476,293			
(1) 医業費用	3,251,568			
職員給与費	1,496,952	55.5	60.8	69.3
材料費	492,836	18.3	27.1	18.4
(うち薬品費)	277,152	10.3	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	178,409	6.6	11.8	9.1
減価償却費	245,315	9.1	8.6	10.8
経費	982,391	36.5	22.0	29.9
(うち委託料)	440,631	16.3	11.8	13.7
研究研修費	11,770			
資産減耗費	22,304			
(2) 医業外費用	224,725			
(うち支払利息)	59,728	2.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	15,100			
経常損益	-305,651			
純損益	-320,751			
累積欠損金	573,986			
経常収支比率	91.2		93.0	91.6
医業収支比率	82.9		83.9	77.4
修正医業収支比率	81.0		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	10.2		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	81.9		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	6,252,046
1 固定資産	5,190,456
(1) 有形固定資産	5,123,973
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	66,483
2 流動資産	1,061,590
(1) 現金及び預金	577,892
(2) 未収金及び未収収益	384,127
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	97,307
3 繰延資産	-
負債合計	5,375,930
1 固定負債	3,389,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,181,940
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	208,026
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,555,429
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	661,154
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	94,478
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	798,275
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	430,535
(1) 長期前受金	1,376,271
(2) 長期前受金収益化累計額()	945,736
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	876,116
1 本金	1,341,686
2 剰余金	-465,570
(1) 資本剰余金	94,416
(2) 利益剰余金	-559,986
負債・資本合計	6,252,046
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	359,151	324,549
資本勘定繰入	-	260,870
計	359,151	585,419

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。